

県会議員 奥村のり子の
読者ニュース

2016年5月1日 第218号
——奥村のり子生活相談所——
〒640-8212 和歌山市杉ノ馬場1-11
☎&FAX 073-427-7121
Eメール w-jcpen@naxnet.or.jp



TPPが医療分野にもたらすものは？
—医療団体との懇談会で話題に—

先週は雑賀地区でつどいがあり市会議員の中村あさときさんと参加させて頂きました。また、医療団体の役員さん方とも県議団と懇談させて頂いた。医療分野にとってもTPP（環太平洋経済連携協定）問題は深刻です。自公政権は国会の成立を見送りましたが継続審議にします。政府は「公的医療保険制度に関する変更は行われません」と説明をしていますが「TPPは公的医療保険制度の一部である医薬品の保険適用や公定価格の決定など

薬価制度、新薬の特許期間データー保護を対象にしています。日本の公的医療保険制度への影響は明らかであり、TPP協定と政府の負担増・給付抑制計画によって切り崩される危険がある」と保団連は指摘しています。日本では人間の診断・治療・手術方法は特許の対象から除外されています。特許保護の対象となった場合、特許権料が発生することによって先端医療技術などの医療費が高騰し、保険適用すると医療保険財政を圧迫するため、公的保険の適用外に留め置かれることが懸念されます。

多額の保険外負担が生じ、保険外の負担を支払うことのできる人が民間医療保険でカバーする余裕のある人しか、最先

北海道で池田さんが大健闘！
「アベを叱る」講演会の成功を

24日投票の衆議院北海道5区の補欠選挙で野党統一候補の池田真紀候補が惜敗したのは残念でした。しかし、小選挙区導入以来1度を除きずっと議席を占めてきた自民党の圧勝と言われた選挙区で、池田候補は得票率47.6%、あと一步に迫る大健闘でした。これは野党共闘の力と広範な市民との共同の力です。7月の参院選で自公とその補完勢力を少数にするため、4野党などが定数1の32選挙区で統一候補を決めたのは17選挙区。未定の選挙区は和歌山を含めいくつもあり北海道5区の結果は明るい展望を示しました。

「野党統一・独裁政治の終焉を」との演題で、慶応義塾大学名誉教授、弁護士、法学博士である小林節さんが、5月14日（土）午後1時半から「アベを叱る」講演をします。会場は市民会館大ホールと大きな会場です。「戦争法廃止のカギは参院選！」「戦争法廃止の闘いは私たちの、主権者としての心の独立運動です」。小林氏は「改憲派の論客として自民党改憲草案作成にも加わるが、出された立憲主義を逸脱した内容に仰天、反対に回る」とお誘いピラにあります。主催は「小林節さんの講演会を成功させる和歌山の会」です。注目の講演に力をもらうため、大きな会場にふさわしくみんな連れもて参加しましょう。（編集室）

のり子の週刊日誌—主なもの—

- 4月29日 市駅・吉宗像前宣伝、会議、街頭宣伝
- 30日 講演会（青法協）、地域訪問
- 5月1日 メーデー
- 2日 地域訪問
- 3日 憲法集会
- 4日 休み
- 5日 戦没者追悼式

活動復帰へ挨拶

約3か月の入院・療養生活を終え、4月半ばより元気に活動に復帰しました。ご心配頂いた皆さん、温かく支えて頂いた皆さんに心から感謝を申し上げます。本当に有難うございました。

胆管がんという自覚症状のない難しいがんでしたが、運よく初期の段階で発見され、他に転移もなく、手術も成功しました。発見されないまま推移すればその後1、2年だったそうです。この歴史的な情勢のもと、もう少し世の中のために働けと、お天道さまに言われたような気がしました。

国会に来て15年4か月、経済論戦では負けたことがあります。小泉・竹中路線の欺瞞を暴露し、アベノミクスについて当初から亡国の経済政策だと

経験と知恵を活かし安倍内閣を追い込みます

指摘しました。非正規雇用問題を国会でいち早く取り上げ、現場の労働者と一緒にとたかい続けてきました。

東日本大震災の復興支援では政府を批判するだけでなく、被災事業者を応援する具体的な制度づくりをすすめました。予算委員会での数度にわたる最低賃金引上げの政策提案は政府も無視できなくなっています。今までの経験と知恵をさらにバージョンアップし、経済論戦でも安倍内閣を追い込みます。

日本共産党の「戦争法廃止の国民連合政府」の提案、野党共闘の呼びかけが政治を大きく動かし、「政治は変えられる」という希望が広がっています。参議院選挙での野党共闘の勝利、日本共産党の大躍進、新しい時代をきりひらくため全力を尽くします。今後ともよろしくお願い致します。



何の写真？コレ

家の向こうに鉄骨みたいなのは京奈和道路の橋桁。岩出市から見た変わってしまった風景です。

端の医療が受けられなくなり、公平に最新の医療を受ける権利を奪うことになりました。命やくらしに大きく影響する問題です。TPP参加阻止に向けて手をつなぎましょう。（奥村のり子）

お知らせ
日曜版5月1日号と8日号は合併号です。付随して当ニュースも次週はありません。



24日滋賀県の党演説会で野党統一候補の林久美子参院議員（民進党）と握手。

党参議院議員

大門みきし

